

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	54	日中は利用者がほとんど居間で過ごすことが多いので、居室の暖房は入れてないことが多い。居室で1人になりたい時に居心地よく過ごせる環境づくりをする。	設置のファンヒーターが使えない利用者にも暖かく快適な部屋で過ごしていただくようにする。利用者の好みが雰囲気となるような部屋の飾りつけをする。	適切な暖房器具の導入を検討・設置する。利用者とも相談しながら居心地の良い空間作りをする。	12 か月
2	36	利用者とは気心が知れ、信頼関係が育っているが、馴れ合いになってしまいプライバシーの尊重や尊厳あるケアに問題点がないか全社員で振り返り、さらなる社員の質の向上を目指す。	利用者のプライバシーを配慮した介護。利用者の尊厳を大切にする介護の実践。	接遇やプライバシーの保護、認知症の理解を深めるための研修等への参加や勉強会の実施。利用者への尊厳を守るための研修への参加や勉強会の実施。	12 か月
3	48	日常的な外出支援を行い毎日が張り合いや喜びのある日々を過ごせるような支援をする。	現在実施している外出支援を、さらに充実させ実施する。	青葉の家との交流の拡大実施。町内会の長寿会との定期交流の実施。市等のイベントへの積極的な参加。買物等のお出かけや散歩等積極的に実施する。	12 か月
4	49				
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。